



2016年4月21日

各 位

会 社 名 エスアールジータカミヤ株式会社
代表者名 代表取締役社長 高 宮 一 雅
(コード番号2445 東証第一部)
問合せ先 取締役兼常務執行役員
経営企画室長 安 田 秀 樹
(TEL. 06-6375-3918)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2015年5月8日に公表いたしました、平成28年3月期(2015年4月1日～2016年3月31日)の連結通期業績予想を、2016年4月21日開催の取締役会において、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想数値の修正 (2015年4月1日～2016年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	39,000	3,800	3,700	2,330	51.66
今回修正予想 (B)	34,270	2,980	2,750	2,150	48.04
増減額 (B - A)	△4,730	△820	△950	△180	
増減率 (%)	△12.1	△21.6	△25.7	△7.7	
(参考) 前期実績 (平成27年3月期)	34,261	3,098	3,325	2,070	46.17

2. 修正の理由

販売事業におきまして、仮設関連の売上高が当初の想定よりも需要が弱く、また環境関連にて、太陽光関連需要が大幅に減退したことにより、売上高が予想を下回る見込みとなりました。レンタル事業につきましては、首都圏を中心とした建設需要の高まりを受け、当社グループの戦略商品である次世代足場「Iqシステム」が好調に出荷を続けたものの、販売事業における売上高、利益の減少分をすべて補うことは困難であると判断いたしました。

以上の理由により、2015年5月8日に公表いたしました通期連結業績予想の売上高、営業利益、経常利益、親会社に帰属する当期純利益を修正いたします。

(注) 本業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の当社グループを取り巻く様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上